

校長室より

暗唱だより
令和6年5月
第三吾嬬小学校長
川中子 登志雄



令和6年度が始まって、ひと月が経過しました。新しい学年、
新しいクラスにはもう慣れましたか？ 4月に頑張りすぎて、ちょっと疲れてしまった人
もいるかもしれません。初夏の気持ちのいい季節ですから、ゴールデン・ウィークに、少
しのんびりできるといいですね。

5月は「平家物語」より

「平家物語」は、鎌倉時代に成立したとされる軍記物語です。「軍記物語」とは、今風に
いうと「バトルもの」です。その内容は、平安時代に武家貴族として台頭した平家の、栄華
と衰退が描かれています。物語ですが、ほぼ史実に即しているのも特徴的です。

さて「平家物語」の作者ですが、諸説あり、正確なところはわかりません。ただ
吉田兼好の「徒然草」に信濃前司行長（しなののぜんじゆきなが）という人物が作者であ
るといふ記述があり、有力な説となっています。

「平家物語」は、平安時代に活躍した盲目の僧、琵琶法師によって広められました。彼
らは全国に存在していたので、物語も全国に広まったと考えられています。

この物語の出だしにあたる「祇園精舎」は、当時日本に伝えられた仏教の影響が色濃
く表れたものです。「諸行無常」というのは「この世の万物は常に変化して、ほんのし
ばらくもとどまるものはないこと。人生の無常をいう仏教の根本的な考え（三省堂新
明解四字熟語辞典）」です。つまり、今、調子がよくていばっている人も、いつまでも続
くものではないということです。

日本の「平安時代」は、延暦13年（794年）に桓武天皇が平安京（京都・現京
都府京都市）に都を移してから、鎌倉幕府が成立するまでの約390年間を指します。
この物語の中心となる平氏と源氏の戦いは、その末期のころの出来事です。
難しい言葉が多いと思いますが、口に出して読んでみるととても調子が良く、覚えや
すいだと思います。ぜひ、多くの人に挑戦してほしいと思っています。